

# ●器具の名称と特徴一覧

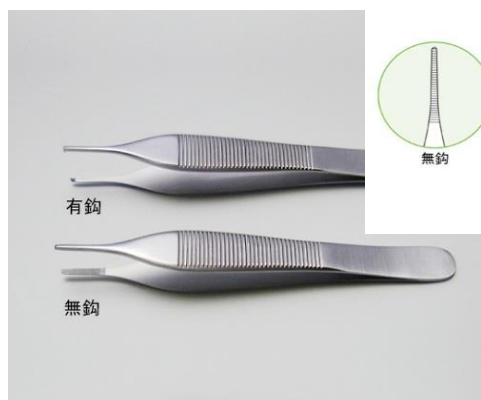
## 🐾🐾 鑷子

手術時に組織をつまむまたは離す時に使用する。使用する目的により使い分ける。



### ブラウン・アドソン鑷子

先端には歯がついており、縫合時や傷を閉じる時に使用する。



### アドソン鑷子(有鉤・無鉤)

表層での手術操作に使用する。細部の組織を把持する時に役立つ。無鉤は組織の挫滅を防止するために横溝がついている。有鉤は先端の歯によりピンポイントに組織を把持できる。



直 無鉤  
先巾3.5mm



### ドベーカー鑷子

先端が細く、内側に繊細なサメの歯のような突起を持つ。滑りにくく、薄膜や血管などの組織を繊細に把持することができる。  
縦溝と細かい歯を持つのが特徴。

# ●器具の名称と特徴一覧

## 🐾把持鉗子

把持したり，牽引したりする器具。使用目的の臓器により多くの種類がある。



タオル鉗子

ドレープを動物に固定する際に使用する。



アリス鉗子

組織を把持する際に使用するが，先端の部分で把持した組織を挫滅する。



バブcock鉗子

先端に溝がついており，胃，腸，膀胱など繊細な組織を把持する際に使用する。先端にかかる圧が弱いため，組織への損傷は少ないが，組織を確実に把持する力は弱い。



腸鉗子

腸管を把持するための鉗子。組織を挫滅すること無く，均等な圧力で腸全体を把持する。

# ●器具の名称と特徴一覧

## 🐾止血鉗子

血管を把持し、出血を抑えるために使用する鉗子。



モスキート鉗子(ハルステッド止血鉗子)

小さな血管の止血に使用する。



ケリー鉗子

大きくて丈夫な止血鉗子。先端の半分に横溝がついている。ペアン鉗子より細い。



ペアン鉗子

ケリー鉗子より頑丈で、より大きな組織の把持に適している。先端はケリー鉗子の方が繊細。ペアンには区別のために溝が刻まれている。



コッヘル鉗子

皮膚などの硬い組織にある血管をつかんで止血する。先端には鉤がついている。

# ●器具の名称と特徴一覧

## 🐾 剪刀

組織の切開や鈍性剥離に使用する



### メッツェンバウム剪刀

脂肪組織や筋肉などの組織を切開したり、組織を鈍性に剥離する。  
※糸を切断すると切れなくなる



### メイヨー剪刀

厚い結合組織のような固い組織を切開したりする際に使用する。



### クーパー剪刀

組織の切開や組織の剥離を行う際に使用する。  
縫合糸や結紮糸を切る際にも使用する。



### ワイヤー切断剪刀

縫合糸やワイヤーの切断に使用する。



### 毛刈り剪刀

毛刈りをするときに使用する。

# ●器具の名称と特徴一覧

## 🐾把針器・持針器

縫合の際に縫合針を把持するためにしようする



マチュー型持針器



オルセンヘガール持針器



ヘガール型持針器

正確性には劣るが、強い力で縫合していくことができる。

はさみがついている持針器で縫合と切断が可能

## 🐾リトラクター・開創器

術野の視界を良好にするために使用する



センリトラクター



ホーマンリトラクター



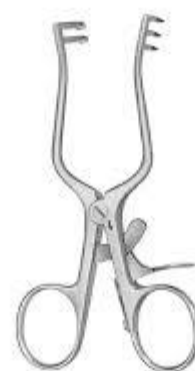
バルフォー開創器



フィノチェット開創器



ゲルピー開創器



ウェイトライナー開創器

# ●器具の名称と特徴一覧

## 🐾その他手術器具



ロンジュール

骨や軟骨などの硬い組織を破砕して切除する際に使用。

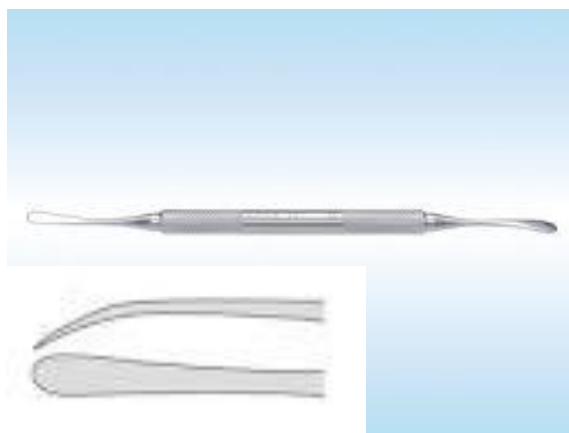


ケリソンパンチ(ロンジュール)

骨や軟骨などの硬い組織を破砕して切除する際に使用。



鋭匙



骨膜起子(骨膜剥離子)



スキンステプラー



電気メス



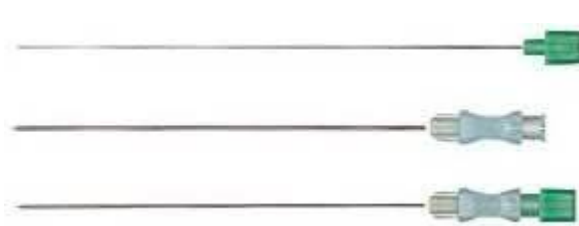
# ●器具の名称と特徴一覧

## 🐾検査関係



Jamshidi骨髄(骨髄穿刺針)

骨髄生検をする際に使用



スパイナル針

脳脊髄液を採取したり、脊髄造影剤および硬膜外麻酔を実施する際に使用



薬剤感受性試験



免疫蛍光抗体法(ELISA)  
→イムノクロマトグラフィー法